

平成29年 2月14日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢  
(コード2388 東証 J A S D A Q 市場)  
問合せ先 開示担当 小竹 康博  
(TEL 03-6225-2207)

### GL、決算速報値を公表いたしました

当社の重要な子会社でありますSET(タイ証券取引所)上場のDigital Finance会社Group Lease PCL(以下GL)は、本日SETに決算速報値(財務諸表)を開示し、その内容につきましてプレスリリースを公表いたしましたので、日本語にてご紹介いたします。

(以下、GL社公表のプレスリリースの翻訳)

2017年2月14日

Group Lease Public Company Limited(以下、「当社」という)は、2016年12月31日を決算日とする会計年度の、監査終了前の連結財務諸表(以下「FS2016」という)を、補足情報として、株主および投資家に開示したい旨をお伝えいたします。財務諸表に關しましては、当社会計監査人による監査が、現在予定どおりに実施されており、完了を待っている状況です。

財務情報および非財務情報の開示、上場企業の財務諸表の作成および提出に関する資本市場監督委員会の関連通知と、タイ証券取引所の規制に基づきますと、当社は、会計期間終了後2ヶ月以内、すなわち、2017年2月28日に、監査完了後のFS2016を証券取引委員会事務所(以下、「SEC事務所」という)に開示報告するとともに、タイ証券取引所(以下、「SET」という)に提出することを義務付けられています。しかしながら、当社は、開示報告期限以前の2017年2月14日に監査終了前のFS2016を開示したい考えです。なぜなら、当社の株主の中に日本の上場企業があり、日本の上場企業は、関係法令に基づく職務の下、会計期間終了後45日以内、すなわち2017年2月14日に、株主企業の財務諸表に、当社の財政状態及び経営成績を連結し、当該連結財務諸表を東京証券取引所に開示することを義務付けられているからです。従って、当社経営陣は、当社の日本上場企業株主の皆様が、連結財務諸表を日本で開示する必要がある2017年2月14日に、監査終了前のFS2016を開示することは適切であると考えます。なぜなら、監査終了前のFS2016は、実際の会社経営業績と異なる可能性があり、投資家間の重要な情報の不均一な拡散を回避し、推定評価を防止するためです。さらに当社は、今回の判断が、当社の有価証券の取引における公正性を、最終的に高めると考えております。

また、当社は、FS2016 の監査完了および当社取締役会の承認をもって、監査完了後の FS2016 を、適宜、SEC 事務所と SET に送付し、開示報告いたします。

此下 竜矢  
取締役

以 上